

れいわ ねんど  
令和2年度  
ぶん かげいじゅつ こどもいくせいそうごうじぎょう  
文化芸術による子供育成総合事業  
じゅんかいこうえんじぎょう  
—巡回公演事業—

きょうしつ  
こどもらくご教室



ぶん かげいじゅつ こどもいくせいそうごうじぎょう じゅんかいこうえんじぎょう  
「文化芸術による子供育成総合事業 -巡回公演事業-」

わ くに いちりゅう ぶん かげいじゅつだんたい しょうがっこう ちゅうがっこうなど こうえん こども  
我が国の一流の文化芸術団体が、小学校・中学校等などにおいて公演し、子供たちが  
すぐ ぶたいげいじゅつ かんしょう きかい え こども はつそうりょく  
優れた舞台芸術を鑑賞する機会を得ることにより、子供たちの発想力やコミュニケーション  
のうりょく いくせい しょうらい げいじゅつか いくせい こくみん げいじゅつかんしょうのうりょく こうじょう  
ン能力の育成、将来の芸術家の育成や国民の芸術鑑賞能力の向上につなげることを  
もくてき  
目的としています。

じぜん こども じつえんしどうまた かんしょうしどう おこな じつえん  
事前のワークショップでは、子供たちに実演指導又は鑑賞指導を行います。また、実演  
では、できるだけ子供たちにも参加してもらいます。



制作



公益社団法人上方落語協会

大阪市北区天満4丁目12番7号

TEL06-6354-7727 FAX06-6354-4433

<https://kamigatarakugo.jp/>

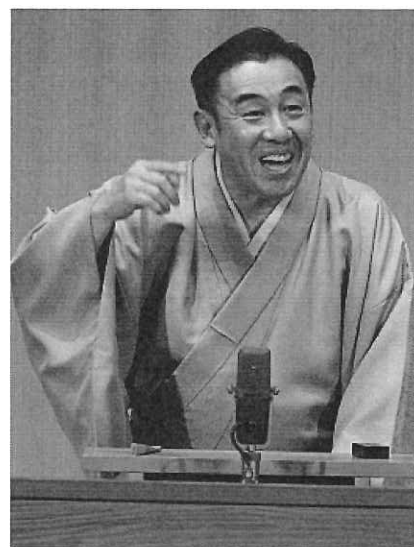


てん まてんじんはんじょうてい  
「天満天神繁昌亭」

がくもん かみさま ゆうめい おおさかてんまんぐう きたがわ  
学問の神様で有名な大阪天満宮のすぐ北側には、  
まいにちらくご じょうえん らくごせんもん げきじょう  
毎日落語を上演的している落語専門の劇場があり  
ます。大阪を中心に活躍する 200人以上の上方  
らくごいえ しゅつえん ぶたい いろいろ らくご  
落語家が出演しています。舞台では色々な落語や  
げいのう えん れんじつおお きやく おおわら  
芸能が演じられ、連日多くのお客さんが、大笑い  
して楽しんでます。

おおさか く たちよ  
大阪に来ることがあれば、お立寄りください。

きょう しゅつえんしゃ  
今日の出演者



(落語) 花菱 立郎



(落語) 桂 三風



(落語) 露の 眞



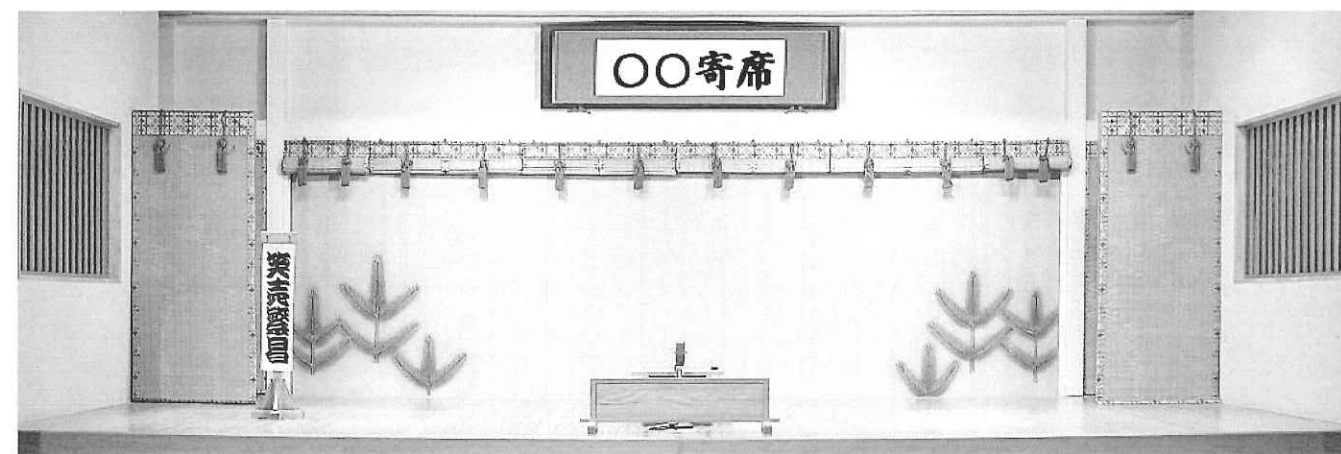
(落語) 桂 三風



(三味線) 佐々木 千華



(太神楽曲芸) ラッキー 舞



「プログラム」

一、落語解説

らくご かいせつ  
よせばやし

一、寄席囃子の

解説

一、上方落語

かみがたらくご  
だいかぐらきよくげい

一、太神楽曲芸

かみがたらくご

一、上方落語

みんなで体験する時間もあるよ

(順番が入れ替わる事もあります)

〇マメ知識

「寄席」

らくご かいせつ  
落語を中心とする日本の演芸が演じられる専門の劇場のことです。  
今日は、特別に1日だけの「学校寄席」の始まりです。

「上方落語」

かみがたらくご  
上方(大阪・京都)を中心に演じられる落語。江戸時代の中頃に始まり、最初は神社などで外で、人気役者のものまねや短い笑い話から始まり「辻ばなし」とも呼ばれました。道行く人の関心を引き、足を止めてもらうために、鳴り物(楽器)の演奏が入り、にぎやかな演目が多いのが特徴です。

「扇子と手ぬぐい」

ことうぐ  
小道具は2つだけです。涼をとるための扇子と、手や顔をふいたりする手ぬぐいです。扇子は筆やキセル(たばこを吸う道具)を表現したり、刀や釣り竿など、もっと長い物を表現することもあります。手ぬぐいはお財布や帳面(ノート)などを表現します。

このように別の物を表現することを、「見立てる」と言います。

「太神楽曲芸」

やくはら  
厄払いの獅子舞や縁起物の曲芸を中心に演じられる日本の伝統芸能です。お正月、季節の節目のお祭りや結婚式などおめでたい席で演じられることもあります。